

# 日刊 不動産経済通信

2018年（平成30年）7月24日

◎REB、AIや不動産テック題材に講演

REB1000社の会（理事長 清水修司・SD建築企画研究所社長）は、東京・渋谷区のSYDホールで「第53回セミナー&情報交流会」をこのほど開催した。第1部は「仕事消滅！ AI失業前夜！ これから5年、職場で起きること」をテーマに経営戦略コンサルタントの鈴木貴博氏が講演。第2部は「不動産テックで変わる！ これからの不動産業界！」と題してリーウエイズの巻口成憲社長が講演を行った。鈴木氏は、「AIの進化で誰もが高いレベルの仕事ができるようになるれば高レベルの仕事でも給与は下がるため、「100兆円規模のベータシックスインカム財源が必要」と指摘。巻口氏は、今後ますます不動産テックの活用の時代となるが、「集客サービスは淘汰され、業務支援サービスは統合が進む」と予測。当日は約200名が参加し、講演後は情報交流会を行った。